

## ナノフォトニクスを利用した分子運動・化学反応制御の探求

(阪大院理<sup>1</sup>・阪大複合先端<sup>2</sup>) ○東海林 竜也<sup>1,2</sup>・大阪 太郎<sup>1</sup>

最近、我々は・・・を報告した [1]。

### ※ 予稿作成の注意事項

- ・ 用紙設定は A4 版・縦にして下さい。原稿は 1 ページで作成して下さい。
- ・ 上下左右 30 mm の余白を設定して下さい。
- ・ 日本語のフォントは MS 明朝、英語のフォントは Times New Roman (もしくは Times) をお願い致します。
- ・ 講演題目のフォントサイズは 14 pt, その他は 12 pt が目安です。
- ・ 行間は 1 行をお願い致します。
- ・ 連名の場合、登壇者名の前に○をお願いします。
- ・ pdf 形式で保存したファイルをお送り下さい。

### 【参考文献】

[1] T. Shoji *et al.*, *J. Am. Chem. Soc.*, 135 (2013), 6643.

[2]

[3]

[4]